

### [佐賀市徐福長寿館・薬用植物園](#)（佐賀市金立町金立）

佐賀市の徐福伝説を巡るにあたり、徐福長寿館の館員の方に大変お世話になりました。徐福長寿館は金立公園内にあり、長崎自動車道金立サービスエリアから入ることができます。徐福についての資料やわかりやすいビデオも上映され、かなり内容が充実した施設です。また、この施設でも販売されていますが、「佐賀に息づく徐福」という本を出されている村岡央麻さんのHP「[徐福物語](#)」を参考にさせていただきました。

### ③-4 福岡県の徐福伝説

#### 童男山古墳（福岡県八女市大字山内）



1号墳

この一帯は6世紀後半頃に造られた童男山古墳群を形成しており、現在までに27基が確認されています。それらの中心にあるのが1号墳で、直径約48m、高さ約6.7mの円墳です。複室の横穴式石室で、玄室に凝灰岩の巨大な石屋形があります。石棚・棺床・石棺も多いのが特徴です。



石室内部

嵐で遭難した徐福は山内の人達に助けられましたが、看護の甲斐なく息を引き取ったため童男山に葬られたと伝えられています。今でも毎年1月20日に徐福の霊を慰めるため「童男山ふすべ」という行事を川崎小学校の児童が中心となって行っているそうです。徐福の安らかな眠りを念じて煙が絶えないように火をたき続けてきたのがその行事の由来です。

しかし、徐福がこの地で亡くなったとすると、紀伊半島や山梨県の伝説は存在しなくなります。古墳の名前や数から、徐福ではなく同行してきた童男童女の墓ではないかと考えられます。

#### 童男山古墳（どうなんざんこふん）



徐福と童男童女の像